

平成28年度第2回図書館協議会議録

日 時 平成29年2月9日（木）
午後3時～5時15分
場 所 中央図書館 集会室3

■出席者 委 員：阿部会長（議長），野口さち子副会長，中菌委員，高田委員，
岩井委員，野口豊子委員，中島委員，相倉委員，金子委員
（出席委員9名）

事務局：中央図書館 神崎館長，前田主査，中平主査，小松囑託員
うずも図書館 安藤館長，石橋主査
中央公民館 野口館長
若松公民館 幸保館長（事務局8名）

- 1 開会（うずも図書館長）
- 2 挨拶（会長・中央図書館長）
- 3 案件

（1）報告第4号 平成28年度神栖市立図書館事業（中間）報告について

（事務局） 説明

（委 員） 市民等による展示というのは，中央図書館だけでやっているものですか。

（事務局） 中央図書館の展示スペースを使っていた件数となっております。

（委 員） 他のところでも見たように思うのですが，もっと色々やっていませんか。他の所ではできないのですか。

- (事務局) もしかしたら、公民館の方で行っている展示をご覧になったのかもしれませんが。中央図書館以外の図書館・図書室には展示スペースがありませんので、例えばうずも図書館で展示をとると、併設されているコミュニティセンターを使用することになり、それはコミュニティセンターの事業になります。
- (事務局) 展示ケースやロビーを展示スペースとして貸出することは開館当初から行っていましたが、ぜひ使ってくださいとこちらからアピールするようになったのはここ数年です。展示がないときはポスターなどのお知らせを掲示していますが、せっかく展示ケースが10面もあるのだから、使っていただきたいと思っています。
- (委員) 使ってくださいというように口に出して言って、もっと皆に使ってもらえるようにするといいですね。
- (委員) 前年度と見比べていますが、ほとんど変わりがないように見えます。今年度の重点目標に青少年サービスの充実と入れていますが、何かしましたか。
- (議長) 学校と連携して、相談にのっていたりしているでしょう。そういうことを挙げればよいのでは。
- (委員) 今日も図書館の方が学校に来てくださって、色々見ていただいたりしました。定期的に来てくださるので、指導員さんも学校としても心強いですね。
- (委員) 何度か来てくださっていますよね。それに、読み物の本を持ってきていただいたりしています。
- (事務局) 今回は中間報告のため、これらの詳細な報告は年度明けの協議会でさせていただく予定でした。
- (委員) 中間報告だからといって何の報告もないのはおかしいでしょう。最後に結果だけ言われても、それでは何の意味もない。
- (事務局) 図書館としても、青少年の担当もおりティーンズ通信を毎月各中学校・高校に配布するところから始め、手探りでやってはいるのですが、なかなか効果の上がるものがないのが現状となっております。
- (委員) 要はですね、今これを見ても、何が何だかわからない。6月の会議で重点目標を立てたのに、これを見ても何をしたのかがわからないんですよ。目標を立て

て何をして、どういう成果があったのか。成果がなかったのなら、それはやり方が悪いのだから。

(委 員) PDCA をした方がよいということを言いたいのではないかと思います。目標を立てたのなら、それをちゃんと回した方がよいのではないのでしょうか。目標に到達したかしていないかを書けば、もっとよくなると思います。

(委 員) こういう目標を立てたからこういうことをした、というのがもっとわかりやすくなっていけばいいかもしれませんね。今後、目標を立てたものについては、よろしくをお願いします。

他にご質問が無いようですので、「報告第4号 平成28年度神栖市立図書館事業（中間）報告について」は報告済みといたします。

(2) 報告第5号 平成29年度神栖市立図書館事業予算（案）の概要について

(事務局) 説明

(委 員) 学校図書館支援事業の予算が、前年度と比べると、28年度に1千万円一気に増えている。そしてまた少し増えるようですが、これはどこまで上がるんですか。

(事務局) これは、もともと学務課が持っていた小中学校の図書室本等を購入する予算を、28年度にまるっと図書館へ移動した分です。学校図書館資料購入費を管理するところが学務課から図書館へ変わりました。

(委 員) 読解力が落ちているというのが最近話題ですが、これで足りているんですか？もっと充実した方が良いのでは？

(事務局) 正直に言いますと、足りてはいません。この倍の予算を要求しました。次年度は、実際に学校に赴いて作業を手伝う嘱託員の補強はしますのでこの図書購入費は例年通りで、ということになりました。

(委 員) 学校図書館で買える本が増えているわけではありませんが、配本事業などで努力をしてもらっているなという感じはします。定期的に読み物のセットを届けてもらって、一ヶ月くらいしたら別のセットに変えてもらえるので、子どもたちは常に新しい本を読むことができます。

- (議 長) 今の子どもは本を読まないと思っている人は多いですが、子どもたちは意外と読んでいますよね。小中学校も高校も、朝の何分間に読書の時間を作っている。あとは本を何冊読みましょうという宿題を出したりして、学校も色々やっているみたいです。
- (委 員) 学校でどのくらい貸出があるとかどんな本が読まれているかの統計はとっているのですよね。それを参考にすれば、どんな本を買えばいいなどのアドバイスができるのではないですか。
- (事務局) 学校図書館で年間何冊貸出しているとか、一人当たり何冊借りているとかの統計はとっているので把握しています。ただ、学校図書館は各小中学校の考えの下運営されておりますので、そこは市立図書館が口を出してはいけないのではないかと考えています。
- (委 員) 中高生の利用は少ないのではないですか。利用が少ないというのは魅力的な本がないということではないですか。他と比べても、この辺の高校生の読解力がないのはすごく感じます。高校にも働きかけた方が良くないのではないですか。
- (事務局) 中高生の利用は10年前と比べても落ちていて、我々もどうしたらよいものかと検討をしています。小中学校図書館に対しては、学校から聞かれれば答えるという状態から、呼ばれなくても現場に直接司書が出向いて行く形にして、頻繁に話を聞いたり情報交換したりできるようにしました。
- (委 員) 図書館が関わっているのは小中学校までですよね。高校は県立ですから、なかなか連携は難しいのかもしれませんが、やってみてください。
- (委 員) 高校にも出向いて行くのがいいですね。待ちより攻めの姿勢で。
- (議 長) 他にご質問がないようですので、「報告第5号 平成29年度神栖市立図書館事業予算(案)の概要について」は報告済みといたします。

(3) 諮問第1号 平成29年度神栖市立図書館運営方針(案)について

(事務局) 説明

(委員) 重点目標に「サービス」と何回も出ていますが、「サービス」だけでなく何をどうするのか明確にし、目に見える指示を立ててわかるようにしておくといいですね。

(委員) 「8 広報活動に努めます」というところですが、どういうところに配布したのか、PRしたのかを書いてもらえると、もっと良いものになるかと思います。

(委員) たくさんありすぎて、何が重点目標なのかがわかりません。前年度と同じものも多い。ルーチンワークになっているのでは。長ければ長いほど色々やっているように見えるかもしれませんが、そういうものではないでしょう。もっと端的に目標は立てた方が良い。

(議長) 達成できたのであれば、過去のものは削除してしまってもいいかもしれませんね。

(委員) スケジュールを立てるときに見直して、既にできていても要綱化しているものはわざわざ目標にする必要はないのだから、外してしまった方がいいです。

(議長) 他にご質問がないようですので、「諮問第1号 平成29年度神栖市立図書館運営方針(案)について」は報告済みといたします。

(4) 諮問第2号 平成29年度神栖市立図書館事業計画(案)について

(事務局) 説明

(委員) ちょっと聞きたいのですが、寄贈はどこの館でも受け付けているのですか？前に一度、中央図書館へ持って行ってくださいと言われたのですが。それと、CDの寄贈はできますか？

(事務局) 基本的に寄贈はどこの館でも受付をしています。また、CDは登録できないものもあるので、お断りをしてしまうこともあるかもしれません。

- (事務局) 寄贈された本を図書館で受入しない場合は、ホンデリング※に送ることがあります。その際、ISBNがついていないものは送ることができませんので、その判断に迷ってここでは対応できないと答えてしまったかもしれません。寄贈の受付については、もう一度各館と連携を取りたいと思います。
※ホンデリングとは・・・
- (委員) 茨城新聞データベース購読料とは何ですか？
- (事務局) 茨城新聞の記事をパソコンで見ることができるデータベースです。紙媒体で保存しているものもありますが、記事の検索などを素早く行うことができます。
- (委員) なぜ茨城新聞なのですか？他のものはいらないのですか？
- (事務局) 他のものも入れたいとは思っていますが予算がありますので、神栖の図書館として、まずは茨城新聞のデータベースを購読しています。
- (委員) 茨城県なので茨城新聞ということですね。それと、学校配本の貸出が伸びているようですが、足りているのですか？もっと本を買った方が良いのではないのですか？
- (事務局) 調べ学習のテーマに合わせて、予算の範囲で毎年数テーマずつそろえ、現在も集めているところです。学校図書館指導員さんと話し合って情報交換をし、次に購入するテーマを決めています。今年は今の時点で6テーマほどを新しく入れました。
- (事務局) 例えば「国際理解」というテーマならそれを40冊1セットで3セット、というふうに、ひとつのテーマを複数購入しています。昨年度から購入を始めて、今年度きちんと予算を確保できた為、こうして購入したものを学校で利用してもらえようになりました。今後も拡充してまいります。
- (委員) ひとつのテーマを複数購入しているのですか。
- (委員) 教科書に沿って進めると学校同士でかぶることがありますからね。テーマは一過性のものでありますから、ひとつ使っても、次の単元ではまた違うものが必要になる。色々なテーマを次々と借りられるのは大変ありがたいです。

- (委 員) 国語の授業で副読本として使ったり，総合の時間に調べ学習で使ったり，色々ですよね。たくさんありますので全部に応えるわけにはいかないでしょうけれども，図書館の方も検討してくれていると思います。
- (委 員) 使われているのであれば，予算をきちんともらうべきでしょうね。
- (議 長) では，他にご質問が無いようですので，「諮問第 2 号 平成 29 年度神栖市立図書館事業計画（案）について」は原案のとおり異議の無い旨，答申することといたします。

(5) 諮問第 3 号 中央・若松公民館図書室の図書館サービスの見直し（案）について

- (事務局) 説明
- (委 員) 予約資料の受取に特化するとなると，図書館の本質である本を選ぶという点からいうと利用が減ってしまうのではないですか。この本をと決めて来る人よりも，中身を見て借りていく人が多いのでは。予約に特化するなら，端末で中身を数ページ確認できるようにするとか，そういうことが必要になるのではないのでしょうか。
- (委 員) 中央公民館の図書室は，やはり狭いのですよね。ちょっとだけ寄って軽く読みたいという時に，月刊雑誌があると良いと思います。厚い本はなかなか読めないで，気楽に読めるものが欲しいです。それと，公民館の机で，子どもが一生懸命勉強をしています。暗かったりと環境があまりよくないので，勉強用のスペースを作るのはいかがでしょうか。
- (事務局) 中央公民館の図書室は，図書館の蔵書をそのまま少なくしたような，ミニうずも図書館といった感じになっていました。どのジャンルもあるけれど，置いているのはほんの少しというような。これでは利用状況にそぐわないのではないかとということで，現在小説や趣味の実用書を強化して，利用の少ないジャンルは下げるといようなことをしています。若松公民館図書室については，神栖と波崎が合併してからというもの，本を選びたい人はうずも図書館に行っているのではないかと推測をしています。若松の状況を，担当からお話ししてもらいたいと思います。

- (事務局) 若松公民館の図書室は常連さんの利用が多いように思います。何かの用事の前の時間を利用して本を読んでいる方や、小さなお子さん連れの方が来ています。土日の休日よりも、どちらかというと平日の方が利用は多いようです。また、アンケートでは0～9歳の利用も高い割合になっていますが、その年代の子どもがひとりで来ることは難しいため、実際にはその母親が来て、子どものカードで本を借りているということが考えられます。
- (委員) 中央公民館のロビーに月刊雑誌が置いてあったかと思いますが、あれはどこへ行ったのですか？
- (事務局) あの雑誌は、公民館の予算で買って置いてあるのですが、出すとすぐに持っていかれてしまいます。ただあの雑誌は、わざわざ図書室の扉を開けて中に入って借りに行くというよりも、ラウンジでパラパラと見ていくというタイプのものなのかなと思います。個人的には、それも含めて、公民館図書室での方向付けを今までと変えた方が良いのかなという気持ちです。
- (委員) 中央公民館の通路で勉強している子ども達や大人の方たちの環境を整えて、良くしてあげて欲しいなと思います。
- (事務局) 現在、中央公民館・文化センターの耐震診断を行っています。その中で、図書室のガラスブロックの壁が弱いのではないかと指摘されています。場合によっては工事が見込まれます。
- (委員) このアンケートだけでは、使っている人の意見がわかりません。設備が決まっていたらそれ以上のことはできないでしょう。私はこの図書室を知りません。使ったことのない人がこれを見せられて意見を求められても、データが少なすぎて答えようがありません。
- (委員) 利用者に意見を求めた方がいいですね。その上で、その意見を参考に図書館が考えていった方がいいかもしれません。あと、利用者に意見を求めるときはいくつかの案を出して、こういう案がありますがどうでしょうかというような聞き方をしたらどうでしょうか。丸投げよりも、その方が答えやすいと思います。
- (議長) 各図書室の状況を把握していなかったり、どういうところなのか知らない委員さんもいらっしゃいますので、事前に見学したり説明したりするといいかもしれませんね。利用者に意見を聞くのもいいと思いますので、検討していただきたいと思います。

(事務局) 若松公民館・中央公民館の運営見直しについては、改善後の形がお見せできればと思います。

(議長) それでは「諮問第3号 中央・若松公民館図書室の図書館サービスの見直し(案)について」は原案のとおり異議の無い旨、答申することといたします。

続きまして、4その他 諸般の報告にうつります。案件がいくつかございますので、全て事務局から説明していただき、最後に質問の時間をとりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。では、事務局より説明をお願いします。

4 諸般 (事務局)

(議長) 質問はないようですので、以上、報告2件、諮問3件の審議はみなさまのご協力をもちまして終了いたしました。長時間に渡り、委員の皆様方には慎重審議いただきまして、誠にありがとうございました。本日はありがとうございました。

(事務局) ありがとうございました。

以上